

2016年度

# 事業報告書

公益社団法人 岡山青年会議所

2016年度スローガン

JCIスローガン

# Be Better.™

公益社団法人日本青年会議所 スローガン

強く 優しく しなやかに  
あらゆる価値の根源となれ！

公益社団法人日本青年会議所 中国地区協議会スローガン

共感からつながる  
中国の実現

公益社団法人日本青年会議所 中国地区 岡山ブロック協議会スローガン

利他の心から共感が広がる  
岡山の創造

公益社団法人岡山青年会議所スローガン



〔目 次〕

- I 事業報告 ..... 3  
理事長、副理事長、専務理事、常任理事、監事
- II 組 織 ..... 9
  - 1. 会 員 ..... 9
  - 2. 組 織 図 ..... 11
- III 出向者報告 ..... 12
- IV 委員会活動報告 ..... 18
- V 会 議 ..... 19
  - 1. 総 会 ..... 19
  - 2. 理 事 会 ..... 20
- VI 例 会 ..... 23
- VII 諸 事 業 ..... 24
- VIII 褒賞関係 ..... 25



**基本理念** 66年の歴史と伝統を纏い、「おかやま」からもっとも必要とされる団体であり続けるために、行動し続けることによっておかやまに価値ある変化を創出することで、岡山青年会議所の魅力を高めよう。そして、「岡山人」の育成を通じて、誇りある郷土の創造と未来を担う子どものために活動し、未来を切り拓く挑戦を続けよう。

**基本方針** 共に困難を乗り越え、積極的に変化を求めることでリーダーとしての資質を手に入れよう。自ら変化に挑戦するような成長を実感し、ひとのため、まちのために懸命に行動できる存在となろう。

新たな仲間との出会いの為に、自らの言葉と行動と熱意を持ってJCの魅力を伝え、同時にメンバー一人ひとりが魅力的な存在であろう。多くの人へ理解され、共感と共鳴を得られる広報手法を検討し、発信力を向上させよう。

郷土おかやまの発展を実現するために、若者らしく自ら変化を生み出し行動する「岡山人」の育成をしよう。誰もが誇りに感じ、魅力あふれるまち「おかやま」の実現を目指して運動を展開していこう。

とまることなく流れ続ける「とき」や「空間」を共に尊重し、相互啓発していく「JAYCEE」。形ではない、「一期一会」と「主客一体」の精神を岡山青年会議所の宝とし、一体感が生まれる最高の交流の場を創造しよう。

66年の歴史ある組織をさらに強固なものにし、透明性・公平性を高めよう。地域に根付いた団体として責任ある組織運営を行い、変化を恐れず、新しい価値を創造し、より信頼のある団体へと昇華しよう。



# I 事業報告

理事長 佐野 範 一

2016年度はスローガンを「CHANGE OUR WORLD ～郷土を変える疾風となるために～」と掲げ活動をしてまいりました。変化の激しい社会状況、入会3年目未満の会員数増加、経験豊富なメンバーの卒業など、多くの困難に直面している状況であっても、私たちは岡山のまちに変化を与え続ける存在でなければなりません。それは、メンバー一人ひとりの変化であり、変化を遂げたメンバーがまちに活力を与え、存在感を示すことであると、1年間を振り返って改めて確信しています。

さて、2016年度の公益目的事業は、皆様から協賛を頂きながら他団体と連携協力し、事業を実施しました。「岡山JC魅力体験キャンプ～「思い」でつながる子ども未来創造プロジェクト～」では、たけべの森公園において新しい仲間たちとの出会い、自然体験を通じて「自分たちで考え、工夫する」自主性や知的好奇心が育まれ、岡山の歴史に興味を持つきっかけとなりました。また、「世界一のコミュニケーションから学ぶこと」と題し、サッカー日本女子代表 前監督 佐々木規夫氏をお招きして講演会を行い、世界一輝いたコミュニケーション手法を学びました。参加者は子どもから年配の方まで幅広く、会場は熱気にあふれていました。ビジネスにおける職場の場面のみならず、家庭などの人と接する場面で活用するノウハウも豊富にあり、楽しい中にも学びや気づきのある有意義な講演となりました。そして「キッズビジネスパークin岡山～僕たち、私たちの夢探し～」は、本年度で3回目の開催となりました。募集枠を500名に拡大し、県内企業、団体、行政、学校に協力をいただいて子どもたちの職業体験事業を行いました。大学生、高校生のボランティアとともに、子どもたちは生き活きと笑顔で仕事をしながら、働くことの喜びや大変さを実感することができました。

第23回うらじゃは、二日間とも天候に恵まれ、最後まで大きな事故もなく無事に終わることができました。市民の皆様からは、「岡山の夏といえばうらじゃ」という評価も高まり、岡山の夏の観光資源へと成長してきています。岡山青年会議所にとっても、うらじゃを通して私たち自身が成長できる貴重な場ともなりました。2017年は、まつり会場の商業施設が撤退するなど取り巻く環境が大きく変わっていきます。引き続き、桃太郎大通りでの開催を含めて、さらに進化するため積極的に関わる必要があると感じています。

この一年、メンバー一人ひとりの変化=成長を願って取り組んでまいりました。青年会議所の仲間とともに切磋琢磨することで、学び・気づきを得ることで、何物にも代えがたい変化を手に入れることが出来ます。

また、昨年度に引き続き特別会員の皆様のご協力もいただき、前期8名後期8名の新会員を加えることが出来ました。多くの仲間とともに挑戦し全力で活動し、将来岡山で活躍できる人材になってくれるものと期待しています。

最後になりますが、いつも応援をいただきました特別会員の皆様はじめ、関係各位におかれましては、大変大きなご支援ご協力をいただき本当にありがとうございます。また、執行部・理事をはじめ現役メンバーの仲間には、本当に素晴らしい時間をともに過ごさせていただきました。この2016年を生涯忘れることはできません。

最後になりますが、予定者の時から常に支えてくれました小林専務理事には、言葉では尽くせないほど感謝の気持ちで一杯です。

岡山青年会議所の発展と皆様方のご健勝を心より祈念を申し上げまして、事業報告とさせていただきます。



## 副理事長 高見 宣哉 (会員研修委員会 委員長)

本年度、岡山青年会議所の根幹であるひとつくり室会員研修委員会副理事長、兼委員長という大役とともに大切な新会員を佐野理事長よりお預かりし、いつしか自ら変化に挑戦し、成長を実感できるようなリーダーの育成をテーマに一年間取り組んでまいりました。

会員拡大の成果として前期新会員13名、後期新会員8名をお預かりしましたが、入会そのものも含め、それぞれ半年もの間、スタッフと真剣に向き合い挑戦し続けてくれました。また、そんな新会員のためだけに真摯に、そして献身的に一年間向き合い取り組んでくれた研修スタッフは後期には異例の10名という大所帯となりましたが、苦勞を厭わない姿勢で新会員同様に挑戦し続け、著しく成長を遂げてくれたことに喜びを感じ、また、感謝しています。

3つのカリキュラムは例年通りでしたが、そこに目的を変えずにどのような独創性を仕込むことができるか、その上で例年以上の成果をあげるためにはどうすればいいか、連日の試行錯誤が続く中で各種事業や同好会等への参加も能動的に進めていくことができました。特別会員の皆さま、現役会員の皆さまにおかれましては、会員研修委員会にご支援ご協力、ならびにご指導ご鞭撻を賜りまして心より感謝申し上げます。今後も、岡山青年会議所のために、そして郷土おかやまのために必要な青年経済人として活躍できる人財となるよう責任をもって見守ることをお約束申し上げまして本年度の事業報告とさせていただきます。

一年間、本当にありがとうございました。



## 副理事長 上 神 健 治 (岡山J Cの魅力発信委員会 委員長)

本年度佐野理事長より、拡大室担当副理事長 兼 岡山J Cの魅力発信委員会委員会委員長をご指名いただき一年間活動させていただきました。会員拡大と広報を主に担当させていただき、ホームページやフェイスブック、広報誌「暖流」の発行はもちろんですが、特に、一人でも多くの同じ志を持ったメンバーと運動・活動を共にできるよう、またそのような「岡山人」を一人でも多くおかやまのまちに残せるよう、会員拡大に力を注いでまいりました。拡大数に関しては少し反省が残る結果にはなりましたが、委員会メンバー一人一人が対象者を訪問し、熱意をもって岡山J Cの魅力を伝えたり、3回のビジネスセミナーや出向者支援LOMナイトなどの企画設営を担当させていただいた事業を通して委員会メンバーが一回り大きくなった姿を見ることができました。15名という大所帯の委員会ではございましたが、メンバー全員が委員会活動に正面から取り組んでいただき、実りある楽しい委員会をさせていただいたこと、最終年度の1年間をこの委員会メンバーと共に活動できたこと、心から感謝しております。最後になりましたが、多くの特別会員、現役会員の皆様にご支援ご協力を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。



## 副理事長 野 上 昌 範

本年度は、まちづくり室担当副理事長として一年間活動に取り組んでまいりました。

齊藤委員長率いる岡山の未来創造委員会では2つの事業をおこないました。まずキャンプ事業では地域や学校の枠を超えた子供たちが共同で様々なプログラムをおこなう事で、仲間の大切さを感じていただき、岡山の魅力を再認識していただく事が出来ました。3回目の開催となるキッズビジネス事業では学校や家庭では教わる事のできない社会の仕組みや、働く楽しさ、難しさを体験し、子供たちが将来を考える上で貴重な経験となったものと確信しております。

木村委員長率いるまちづくり委員会では、佐々木則夫氏による講演事業を開催いたしました。講演を通じて市民の皆様にコミュニケーションの重要性を再認識して頂き日本人が大切にしている精神を学んでいただく機会を提供出来たと考えます。また、本年度で23回目となるうらじゃを開催いたしましたが、大きな事故もなく成功裡に終える事が出来ました。

最後になりますが、一年間ご支援ご協力を賜りました特別会員の皆様、現役会員の皆様に心より感謝申し上げます、今年一年間の事業報告とさせていただきます。ありがとうございました。



## 副理事長 宮 武 聡一郎 (渉外委員会 委員長)

本年度、佐野理事長のもと、交流室副理事長と委員長を兼務する委員会運営を最終年度に活動させて頂き、今までにない責任感を感じながら挑んだ一年間でした。

予定者段階から準備を行った新年賀詞交換会の設営、ブロック会長公式訪問例会、スポンサーLOM、友好LOM交歓会の設営、日本JIC、JCI、各種ミッションの取り纏めを職務とし活動して参りました。予定者段階から委員会メンバーと目的意識を共感し、その目的の答えをもって事業計画を考え、岡山青年会議所活動の根底ともいえる友情を育む「機会」を多くの人に提供するためにスケジュール管理を徹底的に行いました。礼儀、礼節、気遣いはもちろんの事、「OMOIYARI」と「おもてなし」のこころを持って事業を実践出来たのも、委員会メンバーがもてなす側、もてなされる側の気持ちの意義を理解し答えをもって挑み、また、参加して頂いた多くの人からも笑顔と感動のお言葉を私達に頂いたからこそ私たち渉外委員会メンバーが多くの成長と達成感を手に入れることが出来たのだと確信しております。

最後になりましたが、渉外委員会の活動に対し御支援頂きましたLOMメンバーの皆様、また、最終最後まで渉外委員会を支えてくれました委員会メンバーの皆様に感謝を申し上げます委員会活動報告とさせていただきます。今まで本当にありがとうございました。



## 専務理事 小林 佑輔

本年度、佐野理事長のもと、専務理事として総務室の岡部常任理事と共に、青木委員長率いる総務委員会を担当させていただきました。「CHANGE OUR WORLD ～郷土を変える疾風となるために～」のスローガンのもと、責任ある組織運営を行うために、66年の歴史を知り、受け継がれてきた伝統をいかに将来に受け継いでいくかを考え、取り組んでまいりました。

時代の変化に順応しながら、市民からより信頼をいただける団体へと成長するために、公益事業の取り組みを、手法にとらわれず公益目的に沿った事業となっているかを意識し、運営を行いました。また、メンバーが大胆に変化できる環境づくりを意識し、常により良い変化を追求し、新たな価値を創造できる礎を築けたのではないかと感じております。

特別会員の皆様には、一年間の活動において、多大なるご支援とご協力をいただき、愛情をもってお支えいただいていることを、改めて強く感じさせていただきました。入会3年未満のメンバーが半数以上を占める中、まだ多くの課題があると感じておりますが、岡山青年会議所の果たすべき使命を全うするという「不易」だけは見失うことなく今後も活動して参ります。

最後になりましたが、特別会員の皆様、現役会員のご厚情に深く感謝を申し上げ、事業報告とさせていただきます。一年間、ありがとうございました。



## 常任理事 齊藤 雄一郎

(岡山の未来創造委員会 委員長)

本年度、佐野理事長よりまちづくり室担当常任理事兼、岡山の未来創造委員会委員長を拝命致し、佐野理事長が掲げられた「CHANGE OUR WORLD ～郷土を変える疾風となるために～」のスローガンのもと、その重責を強く感じ1年間職務を全うして参りました。

本年度は野上副理事長と共に私が率います「岡山の未来創造委員会」と木村委員長率います「まちづくり委員会」の2委員会を担当させていただきました。青少年育成事業やうらじゃといった大きな事業を両委員会で担当させていただきました。

「岡山の未来創造委員会」では青少年を対象とした事業であるキャンプとキッズビジネスパークの2事業をさせていただき、将来郷土岡山の担い手である子供たちの未来に向け変化を生み出せる一助となる事業をさせていただきました。

「まちづくり委員会」では企画例会、さよなら例会等多くの事業を担当させていただきました。特に郷土岡山の祭りである「うらじゃ」を側面から支えていただき郷土岡山の未来へ続く事業をさせていただきました。

全ての事業が大きな問題もなく成功裏に終わらせていただき、また、それらの事業を通して委員会メンバーが一回り大きくなった姿を見ることもでき委員長をはじめとする各委員会メンバーには非常に感謝しております。

最後になりましたが、一年間多くの特別会員、現役会員の皆様にご支援ご協力を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。



## 常任理事 岡 部 憲一郎

本年度佐野理事長より総務室担当常任理事を拝命し、かかる重責を強く感じ、一年間職務を全うさせて頂きました。小林専務理事よりご指導を頂き、青木委員長率いられます総務委員会と協働し、65年間の歴史と伝統を引き継ぎながら組織としてのより良い変化を追求し、会員一人ひとりが輝き進化していくお手伝い出来るように本年度の活動を行ってまいりました。総務委員会では公益法人格を有する団体である我々が、先輩諸兄から受け継いできた組織運営の中で特に、公益性についての考えを持ち、透明性・公平性にこだわり様々な会の管理・運営が出来たものと考えます。組織の効率に捕らわれ過ぎず、公平に運用出来たのも青木委員長率いられる総務委員会のメンバーの皆様が、自分の役割をしっかりと認識し、力を発揮して頂いた賜物であることに心より感謝を申し上げます。

最後に特別会員の皆様、現役会員の皆様よりご指導ご鞭撻頂いたことや、出向時には温かいご支援をこの一年間頂きましたことを改めまして感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



## 監事 村 川 智 博

2016年度、監事という大役を務めさせていただき誠にありがとうございました。変化の激しい今の時代に相応しい青年会議所としてのあるべき姿を意識し、また、佐野理事長の掲げられた～CHANGE OUR WORLD～郷土を変える疾風となるために～のスローガンに則り時には初心にかえり、自分を律する事を忘れずにメンバー全員が快適で活力ある運動が出来るよう、岡山青年会議所の監事として運営に携わらせていただきました。

本年度、私自身が最終年度と言うこともあり、例会や理事会等での監事講評では、去るものとして私がこれまで青年会議所において学ばせて頂いたこと、諸先輩方から教えていただいたことと、激動する経済や社会情勢を照らし合わせ、皆さんに少しでも学びある講評となるよう意識し、お話させていただく中で自らも学び成長させていただいたことを改めて実感し感謝致しております。

今後、岡山青年会議所が更に発展していくための大きな課題は会員拡大であり、このことをメンバー一人ひとりが常に意識し行動していく必要があります。予定者段階から会員減少に歯止めをかけるべく、メンバー一丸となって取り組みを行った結果、卒業生の多かった本年度ですが、最小限の会員減少にて終えることができたことを、改めて感謝申し上げます。

最後に、次年度は歴の浅いメンバーの比率が増える中、理事執行部メンバーは公益社団法人岡山青年会議所としての歴史・伝統を若いメンバーにどのように伝承していくか、その為に自らがやるべきことは何なのかを考え行動に移し責務を全うしていただきたいと思っております。

今年一年間、岡山青年会議所の活動に関わって頂いたすべての皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



## 監 事 李 大 成

佐野理事長より監事を拝命し、今までは突進するタイプだった私が、俯瞰的な立ち位置からL O Mの力になれる様に心がけて参りました。例会や理事会等でお話をする機会をいただきましたが、あくまでも挨拶ではなく講評なので、会の最中に様々なことにアンテナを張る様になりました。また組織を冷静に見ることは、今までの自分自身を冷静に振り返る事にも繋がっていました。今まで気付かなかったことに気付き、その自己成長がL O Mの力になると考えると、監事という役職は思っていたよりもずっと楽しく、非常に勉強になった一年間でした。この役職をいただいたことを本当にありがたいと思っています。私たちは、ひととひとが強固に繋がりが合うJ Cという唯一無二の団体組織に所属することで、勉強するチャンス、成長するチャンスが無限にあります。その貴重な環境をつくってくれるすべての方に感謝します。最後に、特別会員並びに現役会員の皆様、2016年度の一年間、お力添えを賜り、本当にありがとうございました。

## Ⅱ 組 織

### 1. 会 員

#### (1) 正 会 員

2015年度末会員	70名
2016年度特別会員加入者	10名
2016年度新規入会者	23名
2016年度中途退会者	3名
2017年度特別会員加入予定者	17名
2016年度末会員	90名

退会者 定光 勇輝  
杉原 佑友太  
高田 尚吾

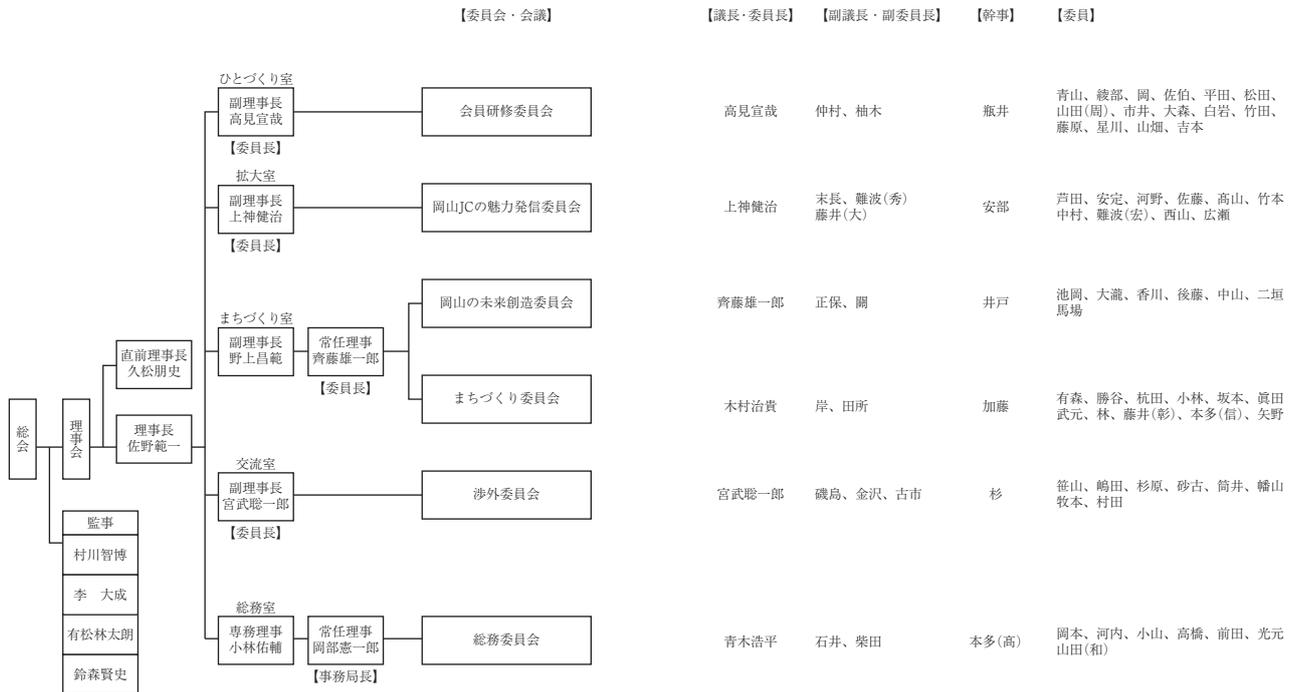
#### (2) 特 別 会 員

2015年度末会員	733名
2016年度加入者	10名
2016年度物故会員	6名
2017年度加入予定者	17名
2017年1月1日会員	755名

物故会員 逢沢 英雄  
大平 猪一郎  
片山 正志  
佐藤 真治  
三宅 泰利  
脇田 立夫

区分	氏名	勤務先	年/月
前期新規入会者	綾部 健二郎	株式会社ビザビ 課長	2016/1
	岡本 浩	株式会社中井製作所 課長	2016/1
	砂古 和宏	株式会社砂建 代表取締役	2016/1
	高橋 雄大	岡山市議会議員	2016/1
	武元 浩	株式会社銀河 店長	2016/1
	中村 彰宏	中村建設株式会社 取締役 社長室長	2016/1
	二垣 幸広	二垣幸広税理士事務所 所長	2016/1
	西山 武志	株式会社西日本総合保険サービス 代表取締役	2016/1
	林 俊宏	株式会社クラスプラン 代表取締役	2016/1
	広瀬 政子	広瀬運輸株式会社 取締役	2016/1
	牧本 太郎	株式会社リペアル 代表取締役	2016/1
	松田 龍乃輔	有限会社扶余 代表取締役	2016/1
後期新規入会者	市井 秀樹	株式会社大林組 副課長	2016/7
	大森 将平	大組鋼材株式会社 代表取締役	2016/7
	白岩 真人	テレビせとうち株式会社	2016/7
	竹田 直也	株式会社創輝 代表取締役	2016/7
	藤原 由季子	弁護士法人菊池総合法律事務所	2016/7
	星川 基浩	有限会社桃商 店長	2016/7
	山畑 和久	株式会社びより 取締役	2016/7
	吉本 昌弘	株式会社橘香堂 取締役/企画部長	2016/7
特別会員新規加入者	安定 あい	ローソン岡山箕島店 オーナー/(株)アドバンスライン	2017/1
	上神 健治	(株)上神食糧 代表取締役	2017/1
	杭田 将志	(有)杭田建具店 専務取締役	2017/1
	小山 真弘	フローラル・ショップ コヤマ 取締役	2017/1
	後藤 学	(有)瀬崎商会 営業部長	2017/1
	齊藤 雄一郎	齊藤雄一郎税理士事務所 所長	2017/1
	佐伯 和哉	大念寺 副住職	2017/1
	竹本 幸史	(株)SWITCH WORKS 代表取締役	2017/1
	筒井 規夫	山陽放送(株) 主任	2017/1
	難波 秀明	あおぞら法律事務所	2017/1
	難波 宏行	(有)難波糸店 代表取締役	2017/1
	本多 信晴	(株)本多 代表取締役	2017/1
	光元 俊貴	光元俊貴税理士事務所	2017/1
	宮武 聡一郎	(株)宮武組	2017/1
	村川 智博	(株)ベクトル 代表取締役	2017/1
村田 剛	(株)めだか 代表取締役社長	2017/1	
柚木 久生	(株)イー・ネットワークス 代表取締役社長	2017/1	

## 2.2016年度 公益社団法人 岡山青年会議所 組織図



# Ⅲ 出 向 者 報 告

## 公益社団法人 日本青年会議所

### 民間防衛力確立会議 委員 關 和 敏

本年度、民間防衛力確立会議に議員で出向させて頂きました。民間防衛力確立会議において国と地域の本質を学ぶことができ、多くの青年会議所メンバーとの絆を深めることができました。偏に佐野理事長を始めとされる執行部の皆様のお力添えのお陰で、多くの学びを経験させていただきました。その事を今後、L O Mに還元できれば幸いです。最後に民間防衛力確立会議に出向させていただき誠にありがとうございました。

### 民間防衛力確立会議 委員 山 田 和 範

2016年度、公益社団法人日本青年会議所 国家グループ 民間防衛力確立会議に議員として出向する機会をいただきました。出向という機会を賜り、日本人らしさとは何か、どうすれば日本人としての良さを感じることができるか、など平素は余り考えることのない事を議論する貴重な経験をさせていただきました。また、全国から集まるので、各L O Mの取り組みなどを垣間見ることで岡山青年会議所の良さを知る事もでき、大変、勉強になりました。貴重な機会を誠に有難うございました。

### 民度向上委員会 委員 難 波 秀 明

本年度、公益社団法人日本青年会議所 民度向上委員会に出向させていただきました。民度向上委員会は、選挙の投票率向上を目指す委員会で、特に選挙権の付与年齢が引き下げられた結果、新たに「有権者」に加わった18歳・19歳世代の投票率を上げるというのが大きなテーマとなりました。東日本での開催が多い委員会だったため、出席回数を多くできなかったのが心残りでしたが、この機会がなければ決して出会うことがなかった他L O Mの皆様との交流を楽しませていただきました。最終年度に、このような機会を与えていただいたことに、深く御礼申し上げます。

### 国際アカデミー委員会 委員 青 山 雅 史

本年度、公益社団法人日本青年会議所 国際アカデミー委員会 第一小委員会に出向させていただきました。海外75名、国内90名の計165名を水戸の地にお迎えし、7月5日～7月10日の6日間、会場の設営等をお手伝いさせていただきました。75カ国の方と触れ合うにつれ、その国の「当たり前」を学ぶ事ができたと同時に、万国共通の「当たり前」も学ぶ事が出来ました。本年度以降この貴重な経験をL O Mメンバーに伝えていきたいと思っています。佐野理事長ありがとうございました。

### 全国大会運営会議 委員 仲 村 陽 平

本年度、公益社団法人日本青年会議所 地域グループ 全国大会運営会議に委員として出向させていただきました。広島でで開催された全国大会を史上最高の全国大会にすべく、数年前より全国から集まったメンバーが想いを馳せ、日夜討論を重ね実行していく様子を垣間見ることができ、多くの学びを得る貴重な経験をさせていただきました。多くのJ Cメンバーに出会う機会、そして多くの学びの機会をいただいた、佐野理事長に感謝いたします。

### 全国大会運営会議 委員 平 田 知 之

J Cに入会して半年という立場にもかかわらず、日本青年会議所の全国大会運営会議へ出向させていただきました。10月に広島で開催された全国大会の設営スタッフとして運輸、宿泊、インフォメーションなどを担当させていただきました。月に1度、週末に開催される広島での会議に参加し、全国各地から集まった同志と時間を共有し、見聞や人脈を広げられる良い機会になりました。また、この全国大会は、日本J C全体での卒業式も兼ねており、あいにくの雨天ではありましたが、多くの感動的なシーンに立ち会うことが出来、J Cマンとして良い経験をさせていただきました。今回、このような貴重な機会を与えていただいたことに、感謝申し上げます。

## ムーヴメント拡大委員会 副委員長 岡 部 憲一郎

本年度、褒賞に関わる委員会に出向させていただきました。出向して全国各地の会員会議所メンバーと一緒に事業を行い、新たな絆を築けたことが一番の宝です。また今年度は日本のエントリーシステムを新しくしたり、本を出版したりと特殊な体験をすることで自分のスキルや考え方も向上・変化をしました。今後も学んだ事を発揮できるよう努めてまいります。最後に出向についてきてくれたメンバー、送り出し支えてくれた皆様に感謝申し上げます。

## ムーヴメント拡大委員会 委員 池 岡 弘 康

本年度、日本青年会議所 地域グループ ムーヴメント拡大委員会へ委員として、出向させていただきました。主には全国の褒賞事業を網羅したHPの新サイトへの移設、過去の受賞事業と本年度のアワード獲得事業をまとめた事業バイブルの制作、全国大会での授賞式設営と多岐に渡り、年始から全国のLOMへのヒアリングなど、今後のJC生活へ広がりを持つ活動に参加することができました。なかでも岡山で開催された委員会、懇親会の設営を担当させて頂いたことは、私にとって大きな経験となりました。今後の活動にしっかり役立てて参りたいと思います。

最後となりますが、ご任命頂いた佐野理事長はじめ、出向へご配慮頂いた齊藤委員長、委員会メンバーの皆様、ご支援頂いたLOMメンバーの皆様、そして、不甲斐ない私を親身にご指導頂きました日本の岡部委員長、岡部副委員長、ムーヴメント拡大委員会の皆様、大変ありがとうございました。

## ムーヴメント拡大委員会 委員 柴 田 収

公益社団法人日本青年会議所 地域グループ ムーヴメント拡大委員会に小幹事として出向させていただきました。

出向先の所属小委員会では、褒賞受賞事業や褒賞を受賞するためのポイントを紹介するバイブル本を作成し、褒賞受賞事業・褒賞エントリー事業のデータの意向作業を行いました。また、他の小委員会の手伝いとして、サマコンでは近い将来日本で流行するであろう技術を紹介する「コレ来るニッポン」を、全国大会では褒賞授与セレモニーを設営いたしました。HUBカフェを岡山で開催した際は、多くのLOMメンバーにご参加いただきました。多くの人と出会って学びを得た一年です。貴重な機会を下さった佐野理事長に感謝をいたします。

## ムーヴメント拡大委員会 委員 嶋 田 昌 浩

2016年度、公益社団法人日本青年会議所 地域グループ ムーヴメント拡大委員会に委員として出向させていただきました。まずは、この出向の機会を下さった、佐野理事長に感謝しています。そして、同じ出向先で右も左も分からなかった私に色々、ご指導下さった委員会メンバーの皆様にも、感謝申し上げます。

参加する事がままならず、皆様に迷惑をおかけしましたが、様々なLOM事業を知る事が出来、また色々な地域のメンバーとも交流がはかれ、実りある出向だったと思っています。

## ムーヴメント拡大委員会 委員 村 川 智 博

本年度、公益社団法人日本青年会議所 地域グループ ムーヴメント拡大委員会に出向させていただいた最大の目的は全国の青年会議所で行われている青年会議所運動の施策や手法を報奨する立場から学び、持ち帰ることで、岡山青年会議所の活動をより有意義で価値の高いものにすることでした。各地で行われている様々な活動に触れる中で、自身の青年会議所の活動に対する意識の向上、学びにもつながりました。特にまちづくりの分野においては、岡山青年会議所で過去に行ったことの無い、地域と青年会議所をつなぐのに有効な活動がいくつもありません。今後とも各地と情報共有をしっかりと行っていけるよう、チャンスのある方は是非出向していただきたいと思っています。

## 共感デザイン構築会議 委員 金 沢 竜 志

先ずをもちまして、公益社団法人日本青年会議所 2016年度 総務グループ 共感デザイン構築会議に出向させていただきましたことを、佐野理事長をはじめとするLOMメンバーの皆様々に感謝申し上げます。時間の調整が上手くいかず、会には参加できる機会が非常に少なかったことが心残りではございますが、良い経験をさせていただきました。この経験を一人でも多くのメンバーに伝え、そしてこれからの私の糧にして参ります。

## 渉外委員会 委員 高山 晃一

本年度、公益社団法人日本青年会議所 総務グループ 渉外委員会へ出向させていただきました。山本会頭をはじめとする役員の皆様のおかげで日本J Cの事業が作られる過程を拝見し、意識の高さ、思いの強さを肌で感じる事ができたのは貴重な経験です。また当初は委員での出向でしたが途中から運営幹事という大役を拝命し、諸会議や国内外の事業への参加、委員会の設営、メンバーの取り纏めや調整等、大変な中にも大きな達成感のあった1年でした。各地でともに活動した仲間とこの1年間の経験は今後のJ C活動の中で大切な財産です。本会への出向という貴重な機会を与えていただき本当にありがとうございました。

## 渉外委員会 委員 古市 聖一郎

本年度、日本青年会議所 総務グループ 渉外委員会に小幹事として出向させていただきました。私は山本会頭のセクレタリーとして1年間活動をさせていただき、会頭と行動を共にさせていただきました。今まで何気なく参加していた京都會議やサマコン、全国大会などが裏方の目線から見ることができ、日本J Cのメンバーがいかに真剣に、また一生懸命取り組んでいるのかを知ることができました。今後は参加する我々も、ただ参加するのではなく、出向しているメンバーのためにも今まで以上に真剣に、そして何かを必ず得られるようにと意識をして参加しなければならないと感じました。貴重な出向の機会を頂き、誠にありがとうございました。

## 公益社団法人日本青年会議所 中国地区協議会

### 副会長 久松 朋史

2016年度、公益社団法人日本青年会議所 中国地区協議会に会務担当の副会長として出向させていただき、2つの委員会を担当させていただきました。中国地区を元気にする委員会では地区内各地でのJ C Iセミナーの開催、地域再興委員会ではJ CカップU-11少年少女サッカー大会の地区予選や地域再興セミナーを開催させていただきました。両委員会共に委員長はじめメンバーが積極的に参加いただき、素晴らしい成果を生んでくれたものと考えています。本年は、玉野J Cより私と同期専務理事を務めた福森会長のもと、中国地区の存在感を地区内外に高められたのではないかと考えています。このような機会を与えていただきました佐野理事長はじめメンバーの皆様、また何より1年間補佐をいただいた藤井大温君、岡恭弘君に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

### 会長幹事 正保 宏倫

本年度、中国地区協議会 会長幹事として出向させていただきました。佐野理事長はじめLOMのメンバー・委員会メンバーには本当に感謝申し上げます。

私は出向において、他のLOMの方では有りますが地区会長を支えさせて頂き多くの学びを得る事が出来ました。また、同時に各地青年会議所の同志とも活動を通し親密な関係を築くことができ、うれしく思います。地区会長がよく言われておりました、地区の役員・運営団すべてがそろわないと会議も地区での活動も成り立たないというお言葉が心に刻まれております。会長が掲げられておりました共感からつながる中国の実現まさにこの一年、会長はこの思いを持ち続け私達を引っ張って下さいました。LOMは違えどもJ Cは一つだと実感できる一年となりました。本当にありがとうございます。

### 会長幹事 竹本 幸史

青年会議所では、出向することが「成長」に繋がるとも言われます。私は本年度、日本青年会議所中国地区協議会会長補佐として出向させていただきました。中国5県の様々なLOMメンバーと接することで、たくさんの気づきを得る機会をいただきました。また同時に、拡大や事業についての取り組みについても話し合う機会を積極的に創り、ナレッジとして岡山のLOMへ少しは貢献できたのではないかと思います。よりよいLOMに進化していくために、多様なメンバーが多く学びの機会を得ることができる出向は、とても有意義だと思います。

## 副会長幹事 岡 恭 弘

本年度、日本青年会議所 中国地区協議会 副会長幹事として出向させていただきました。

半年間の新会員研修が終わったばかりで、具体的に何をやるのかわからないまま、受けさせていただきました。その時は、とりあえずやってみよう、そんな気持ちでした。

出向先ではわからない事がたくさんありましたが、久松直前理事長や藤井副委員長に、多くの事をご指導いただき勉強させていただきました。また、県外LOMの方々とも、お話をいただき、色々な意見をお聞きする貴重な時間となりました。

私は、3年半しか活動する期間がありません。短い活動の中で、貴重な一年間をいただきまして、本当にありがとうございました。

## 副会長幹事 藤 井 大 温

本年度、久松副会長補佐として中国地区に出向させていただきました。岡山J Cだけではなく他のLOMとの交流や文化の違いに、また一段と岡山J Cの魅力を感じる事が出来ました。百聞は一見に如かずであり、今まで出向は楽しいとは聞いておりましたが本当に有意義な一年となりました。出向させていただいた佐野理事長そして一年間ご一緒させていただいた久松副会長に対しましてこの場を借りて御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

## 54LOMをつなげる委員会 副委員長 磯 島 慈 海

今まで日本J Cばかりの出向でしたが、今年初めて中国地区協議会へ出向させていただきました。各県下では結束が強い54青年会議所を、中国地区で同じくらい絆をつなげるべく活動いたしましたが、結果は力不足を痛感しています。しかし苦勞した分、委員会内の結束は抜群となりました。また、必要なことと見えてきた点があります。中国地区不要論もありますが、出向させていただき、中国地区の大切さや良さを、身を持ってたくさん感じる事ができました。この経験を生かして、次の中国地区の出向とLOMでの活動につなげさせていただきたいと思います。新しい場所での活動は目を開かしてくれることが多く、その様な機会を与えていただいた岡山J C、そして、毎年新しい肩書を与えていただける青年会議所のシステムに感謝致します。

## 54LOMをつなげる委員会 委員 眞 田 優 作

昨年度、後期で入会して2016年度公益社団法人日本青年会議所 中国地区協議会 54LOMをつなげる委員会に出向させていただきました。初めは何をするのかわからなく不安でしたが、各地で委員会をする度にいろいろな人と知り合い、そして意外な繋がりがあり、参加するのがとても楽しみでした。ASPACでは中国地区のブースの設営を担当させていただき、いろいろな勉強になりました。参加すればするほどいろいろな人と知り合い、繋がる事が出来て佐野理事長には大変感謝しております。一年間出向させていただきましたありがとうございます。

## 公益社団法人日本青年会議所 中国地区 岡山ブロック協議会

## 副会長 李 大 成

岡山ブロック協議会の副会長として出向させていただき、岡山15LOMの広島全国大会への登録推進を担いとして受けました。結果として岡山ブロックは、全国でも群を抜く登録率と参加率をいただくことが出来ました。様々な方が努力をしてくださった賜物と感謝しています。また光元幹事、香川幹事のおかげで、どこに行くにも常に安心して担いを行うことが出来、豪傑の同志も沢山出来ました。本当に素晴らしい機会をいただき、有難うございました。

## 副会長幹事 香 川 陽 一

本年度、公益社団法人日本青年会議所中国地区岡山ブロック協議会へ副会長幹事として出向させていただきました。昨年新会員として入会した身ではございますが、ブロック役員会議や会員会議所会議へオブザーブで出席させていただくなど、本来その立場へならなければ出来ないような経験をさせていただき、大変勉強させていただきました。今後はこの経験を生かして少しでもLOMへ還元出来るように活動して参ります。

## 副会長幹事 光元俊貴

本年度、李副会長の幹事として、日本青年会議所中国地区岡山ブロック協議会に出向させていただきました。岡山県内の15 LOMから集まれた皆さんに、本当に仲良くしていただき、楽しい毎日でした。また、副会長幹事という役職のおかげで、通常では参加できない他LOMの周年記念事業や例会などにも参加させていただき、多くの学びをいただきました。最終年度に本当に素晴らしい出向をさせていただきました。最後になりましたが、李副会長に心よりお礼を申し上げます。

## 総務・全国大会連絡会議 副議長 石井聖至

本年度、公益社団法人日本青年会議所 中国地区岡山ブロック協議会 総務全国大会連絡会議に副議長として出向させていただきました。

他LOMの青年会議所メンバーと交流できる機会を与えていただいたことで、新たな出会いや、多くの気づきを得ることのできた一年となりました。出向は、自分を成長させることのできる最高のチャンスのもとと感じます。是非、メンバーの皆様におかれましても出向の機会があれば、前向きに挑戦していただきたいです。

本年度、このような貴重な機会を与えてくださいました佐野理事長、またメンバーの皆様、本当にありがとうございました。

## 心あるリーダー増強委員会 副委員長 柚木久生

本年度、岡山ブロック協議会 心あるリーダー増強委員会に副委員長として出向させていただきました。毎月の委員会は岡山市内だけでなく各地のLOMにお伺いさせていただき、それぞれに違った風土を肌で感じることができ、共通の課題や個別の施策など思いがけない情報を得ることが多々あり良い経験になりました。また30名を超える委員会メンバーとの出会いも貴重な機会となりました。本当にありがとうございました。

## 国家意識醸成委員会 副委員長 末長一範

公益社団法人日本青年会議所 中国地区 岡山ブロック協議会 国家意識醸成委員会の事業として、5月8日(日)岡山大学創立50周年記念館にて、「いいね!みんなの未来 ~若者×選挙=心ある岡山の創造へ~」を開催いたしました。吉本興業所属の岡山県住みます芸人江西あきよし氏によるトークライブでは、より良い未来を創っていくためには、若者の力が必要であることのメッセージが発信されました。NPO法人Youth Create代表の原田謙介氏の「18歳選挙権時代の作り方」と題した講演では、若者が政治と接する場を増やしていくことが重要であると講演いただきました。本事業が、私たちの住むまちや未来について考えていただくきっかけとなれば幸いです。ありがとうございました。

## 心あるリーダー増強委員会 委員 難波宏行

2016年度 公益社団法人日本青年会議所 中国地区岡山ブロック協議会 心あるリーダー増強委員会に委員として出向させていただき、新会員研修事業と会員拡大支援事業の活動を行いました。松本委員長を中心に良くまとまった委員会で、短い期間でしたが活動を通して30名を超える委員会メンバーと充実した時間を過ごすことができました。最終年度このような機会を与えていただきました佐野理事長に心より感謝申し上げます。

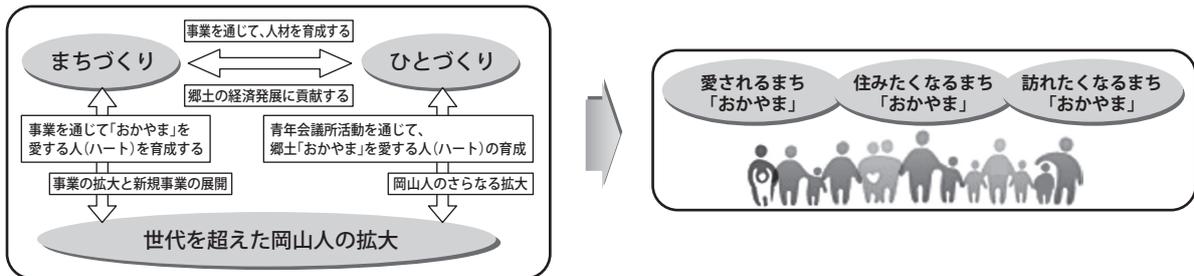
長期ビジョンスローガン

心から心の育成 ハートtoハート『おかやま』

～世代を超えた岡山人の伝承へ～

岡山青年会議所は事業を通じて、岡山人育成に力を入れていきました。岡山人育成の活動を広げていくためには、その活動を多くの人に理解してもらうことが重要です。今後は、岡山人のハート（心）に訴え、世代を超えて育成することが必要であると考えております。

長期ビジョンの考え方



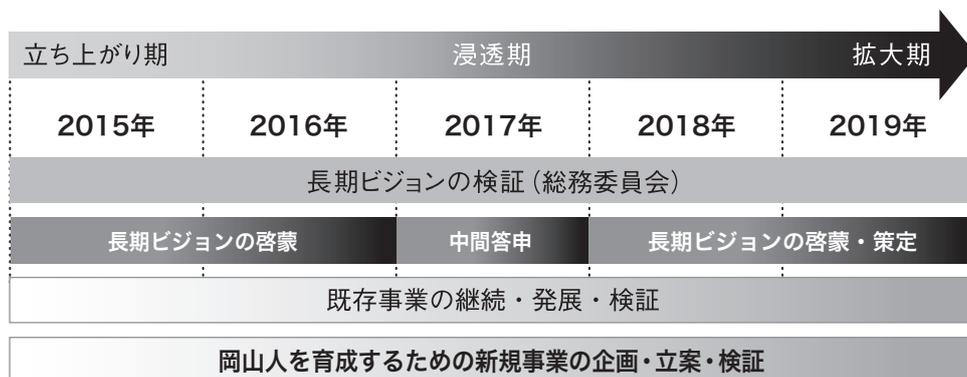
ひとづくり

青年会議所活動を通じて、岡山青年会議所会員自身の成長の場として活動し続け、郷土『おかやま』の発展のために行動できる人材の育成、また、青年会議所活動を経験した人材を輩出さまざまな世代で活躍する人材の育成に繋がります。そして、郷土『おかやま』を愛する心を持つ者「岡山人」として様々な場面で世代の枠を超えた活動を共に展開する事により、世代を超えた「岡山人」の拡張、伝承を目指します。

まちづくり

青年会議所運動で培った能力を発揮して多くの「岡山人」と係わり、世代を超えた『おかやま』を愛する人（ハート）との繋がりを拡張、育成を積極的に行います。また、郷土に思いのある方々と連携を行い、今まで以上に広がりのあるまちづくり事業を展開する事を目指します。

長期ビジョンアクションプログラム



- 年間10名以上の純増を目指し、2019年当初120名の会員を得ることを目標とする。
- 市民・他団体との連携を模索しつつ事業の企画・運営を行う事により、様々な世代との交流を通して『岡山人』育成の一助とする。
- 「うらじゃ」への協力を行う。

※ビジョン推進会議の設置

2017年に中間答申として2015年、2016年における事業に対する検証を行う。  
2018年、2019年に新長期ビジョン策定のためのビジョン推進会議を設置する。

※長期ビジョンの検証

事業計画書に長期ビジョンとの合致点、事業報告書に長期ビジョン達成した点、達成しなかった点について記載し事業後の検証を行う。また、全事業終了後に総務委員会にて長期ビジョンの検証を行う。

## IV 委員会活動報告

### まちづくり委員会

木村 治 貴

本年度、佐野理事長の掲げる「CHANGE OUR WORLD～郷土を変える疾風となるために～」というスローガンの基、活動をして参りました。

うらじゃに関しては、開催までの約8か月間、実行委員会の総務部会として、振興会の事務局として、岡山青年会議所のうらじゃ開催支援広告募集事業としてと、様々な形で、うらじゃに関わらせていただきました。設営では、岡山市や警察、マスコミ各社、関係諸団体の方々など普段接する機会の少ない方々とも、接することができ、大変貴重な経験となりました。また、開催支援広告募集事業では、多くの企業の方々にも、開催支援広告のご協力をいただき、県内企業と郷土おかやまの祭りであるうらじゃを盛り上げる橋渡し役ができたのではないかと考えております。

また、佐々木則夫氏講演会では、コミュニケーションの重要性、そしてコミュニケーション能力の向上を通じて、すべての世代が自ら変化を生み出し行動する人材の育成に寄与することもできました。

1年間の様々な、まちづくり委員会の活動に際し、応援してくださいました特別会員の皆様、佐野理事長を始めとする執行部の皆様、一番近くで親身になって叱咤激励をくださいました野上副理事長、齊藤常任理事、最後まで、共に活動してくれた委員会メンバーの皆様、そして岡山青年会議所のメンバーの皆様にご感謝申し上げます、事業報告にさせていただきます。1年間本当にありがとうございました。

### 総務委員会

青木 浩 平

本年度、佐野理事長より、総務委員会理事委員長を仰せつかり、透明性・公平性を保った組織運営を意識し、活動して参りました。予定者段階より、理事会の運営に携わらせていただき、委員会メンバーと共に、総務委員会の担う責任の重さと、組織運営のあるべき姿を肌身を持って感じる事が出来ました。そのことが、委員会メンバーにとって組織を運営して行く真髄を学ぶ事につながり、各々の会社、各方面での活躍の場に活かすことが出来ていることを、私は確信しております。そして、今年度は特別会員・現役会員合同例会を設営させていただきました。合同例会では、岡山青年会議所の新しい組織、そして、現役の活動状況を特別会員の皆様にお伝えさせていただきました。準備段階では、この例会の目的を達成させるためには何をしなければならないのか、副委員長をはじめ委員会メンバーで深く考え、設営させていただきました。そのことで、岡山青年会議所の歴史を紐解き、脈々と引き継がれてきたおもてなしの精神を学ばせていただいたことは、各々のこれからの青年会議所活動の礎となることは間違いありません。

最後になりますが、一年間いつも陰ながら支えていただき、そして、時には厳しくご指導いただきました、小林専務理事、岡部常任理事に心より感謝申し上げますとともに、一年間総務委員会にご協力賜りました、特別会員、現役会員の皆様にご礼申し上げます、活動報告とさせていただきます。本当にありがとうございました。

# V 会 議

## 1. 総 会

### ■ 第1回定時総会

開 催 日 時 2016年3月2日(水)

開 催 場 所 岡山プラザホテル

総 会 員 数 82名(内休会者1名)

出席した会員数 77名

内 訳 本 人出席 77名

委任状出席 4名

【議案】 1号議案 公益社団法人岡山青年会議所 2015年度 事業報告(案)に関する件

2号議案 公益社団法人岡山青年会議所 2015年度 決算報告(案)に関する件

3号議案 公益社団法人岡山青年会議所 2016年度 修正予算(案)に関する件

### ■ 第2回定時総会

開 催 日 時 2016年7月6日(水)

開 催 場 所 岡山プラザホテル

総 会 員 数 90名

出席した会員数 84名

内 訳 本 人出席 84名

委任状出席 6名

【議案】 1号議案 公益社団法人岡山青年会議所 2017年度理事選任及び理事長の推薦(案)に関する件

### ■ 第3回定時総会

開 催 日 時 2016年7月20日(水)

開 催 場 所 岡山プラザホテル

総 会 員 数 90名

出席した会員数 82名

内 訳 本 人出席 82名

委任状出席 8名

【議案】 1号議案 公益社団法人岡山青年会議所 2017年度 理事及び監事の選任、並びに執行部理事の推薦(案)に関する件

### ■ 第4回定時総会

開 催 日 時 2016年8月10日(水)

開 催 場 所 岡山プラザホテル

総 会 員 数 90名

出席した会員数 85名

内 訳 本 人出席 85名

委任状出席 5名

【議案】 1号議案 公益社団法人岡山青年会議所 2017年度 理事の選任(案)に関する件

### ■ 第5回定時総会

開 催 日 時 2016年12月22日(木)

開 催 場 所 岡山国際ホテル

総 会 員 数 90名

出席した会員数 79名

内 訳 本 人出席 79名

委任状出席 11名

【議案】 1号議案：公益社団法人岡山青年会議所 2017年度 事業計画(案)に関する件

2号議案：公益社団法人岡山青年会議所 2017年度 収支予算(案)に関する件

3号議案：公益社団法人岡山青年会議所 2017年度 組織図(案)に関する件

## 2. 理 事 会

### ■ 第1回 執行部・理事合同会議

日時：2016年1月7日（木）19：00～21：00

場所：JCルーム

審議事項

- (1) 2016年度前期入会者11名入会（案）に関する件
- (2) 会員資格規定 第2章第3条第4項に基づく推薦者3名以上の推薦（案）に関する件

### ■ 第2回 理事会

日時：2016年2月16日（木）19：00～21：00

場所：JCルーム

審議事項

- (1) 公益社団法人日本青年会議所 出向者（案）に関する件
- (2) 公益社団法人岡山青年会議所 2015年度決算（案）に関する件
- (3) 公益社団法人岡山青年会議所 2016年度修正予算（案）に関する件
- (4) 公益社団法人岡山青年会議所 2015年度事業報告（案）に関する件

### ■ 第3回 理事会

日時：2016年3月15日（火）19：00～21：00

場所：JCルーム

審議事項

- (1) 特別会員・現役会員合同新年賀詞交換会の事業報告（案）に関する件
- (2) ビジネスセミナーの事業計画（案）に関する件
- (3) 第45回 一般社団法人大阪青年会議所公益社団法人岡山青年会議所交歓会の事業計画（案）に関する件
- (4) 2016年度年間公式スケジュール（案）に関する件
- (5) 特定費用準備資金積立事業計画（案）に関する件

### ■ 第4回 理事会

日時：2016年4月19日（火）19：00～21：00

場所：JCルーム

審議事項

- (1) 公益社団法人日本青年会議所 中国地区協議会2017年度出向者（案）に関する件
- (2) 第23回うらじゃ開催支援広告募集事業の事業計画（案）に関する件
- (3) 日韓国際交流フォーラムへの名義貸し後援の事業計画（案）に関する件

### ■ 第5回 理事会

日時：2016年5月17日（火）19：00～21：00

場所：JCルーム

審議事項

- (1) 3月例会 ビジネスセミナーの補正予算（案）に関する件
- (2) 3月例会 ビジネスセミナーの事業報告（案）に関する件
- (3) 岡山青年会議所青少年未来創造の事業計画（案）に関する件

### ■ 第6回 理事会

日時：2016年6月7日（火）19：00～21：00

場所：岡山プラザホテル

審議事項

- (1) 休会者の復会ならびに配属（案）に関する件
- (2) 前期新会員の後期委員会配属（案）に関する件
- (3) 2016年度組織図（案）に関する件
- (4) 全国連合子ども観光大使大会IN 晴れの国おかやまへの名義貸し後援の事業計画（案）に関する件
- (5) 岡山高校生会議への名義貸し後援の事業計画（案）に関する件

■ 第7回 理事会

日時：2016年7月6日（水）16：00～18：00

場所：岡山プラザホテル

審議事項

- (1) 公益社団法人岡山青年会議所 2016年度後期の入会審議（案）に関する件
- (2) 会員資格規定 第2章第3条第4項に基づく推薦者3名以上推薦（案）に関する件
- (3) 岡山青年会議所青少年育成事業の事業計画（案）に関する件
- (4) 9月第二例会 特別会員・現役会員 合同例会・懇親会の事業計画（案）に関する件

■ 第8回 執行部・理事合同会議

日時：2016年7月20日（水）16：00～16：50

場所：岡山プラザホテル

審議事項

- (1) 2017年度執行部（案）に関する件
- (2) 投票によって選任される理事の定数（案）に関する件
- (3) 5月ビジネスセミナー補正予算の事業計画（案）に関する件
- (4) 5月ビジネスセミナーの事業報告（案）に関する件
- (5) 岡山人育成プロジェクト2016事業計画（案）に関する件

■ 第9回 理事会

日時：2016年8月9日（火）19：00～21：00

場所：JCLルーム

審議事項

- (1) 10月ビジネスセミナー開催の事業計画（案）に関する件
- (2) 第45回 一般社団法人大阪青年会議所公益社団法人岡山青年会議所交歓会の事業計画（案）に関する件
- (3) HUBCAFEミーティング共催の事業計画（案）に関する件

■ 第10回 執行部・理事合同会議

日時：2016年8月23日（火）19：00～21：00

場所：JCLルーム

審議事項

なし

■ 第11回 理事会

日時：2016年9月20日（火）19：00～21：00

場所：JCLルーム

審議事項

- (1) 12月第一例会 さよなら例会の事業計画（案）に関する件

■ 第12回 理事会

日時：2016年10月18日（火）19：00～21：00

場所：JCLルーム

審議事項

- (1) 岡山青年会議所青少年未来創造の事業報告（案）に関する件

■ 第13回 理事会

日時：2016年11月22日（火）19：00～21：00

場所：JCLルーム

審議事項

- (1) 第23回うらじゃ開催支援広告募集事業の事業報告（案）に関する件
- (2) 第45回一般社団法人大阪青年会議所公益社団法人岡山青年会議所交歓会事業報告（案）に関する件
- (3) 9月第二例会特別会員現役会員合同例会懇親会の事業報告（案）
- (4) 個人情報取り扱いに関する規程（案）に関する件

■ 第14回 理事会

日時：2016年12月6日（火）19：00～21：00

場所：JCLルーム

審議事項

- (1) 10月ビジネスセミナーの事業報告（案）に関する件
- (2) 【補正予算】岡山の未来創造委員会青少年育成事業の事業計画（案）
- (3) 岡山の未来創造委員会青少年育成事業の事業報告（案）に関する件
- (4) 公休に関する規程（案）に関する件

■ 臨時理事会

日時：2016年12月7日（水）12：00～12：30

場所：福武ジョリービル

審議事項

- (1) 公益社団法人岡山青年会議所2017年度基本資料（案）に関する件

## VI 例 会

開催日	会 場	出席者	記 事
1月14日	岡山国際ホテル	82名	特別会員・現役会員合同新年賀詞交換会 新会員バッジ授与式
2月10日	岡山プラザホテル	77名	新会員3分間スピーチ 新会員コミュニティ
3月 2日	岡山プラザホテル	77名	第1回定時総会 講師例会（講師：山元 賢治氏）
3月23日	岡山プラザホテル	78名	ブロック会長公式訪問例会
4月13日	岡山県立図書館	74名	企画例会（花見例会）
5月11日	岡山プラザホテル	75名	講師例会 （講師：前田 陽一郎氏）
6月15日	岡山プラザホテル	77名	配属コミュニティ
7月 6日	岡山プラザホテル	84名	第2回定時総会（次年度理事長推薦） 新会員バッジ授与式
7月20日	岡山プラザホテル	82名	第3回定時総会（次年度執行部推薦） 理事選挙チャレンジスピーチ
8月10日	岡山プラザホテル	85名	第4回定時総会（次年度理事委員長推薦） 新会員3分間スピーチ
9月 1日	岡山プラザホテル	81名	新会員コミュニティ
9月15日	岡山プラザホテル	79名	OB合同例会
10月12日	岡山プラザホテル	77名	講師例会 （講師：小嶋 光信先輩）
11月 9日	岡山プラザホテル	76名	出向者報告
12月 7日	福武ジョリービル	90名	さよなら例会
12月22日	岡山プラザホテル	79名	第5回定時総会

## Ⅶ 諸 事 業

開 催 日	記 事
1月 7日	新年参拝（最上稲荷）、新年挨拶廻り
1月14日	新年賀詞交換会（岡山国際ホテル）
1月21日～1月24日	京都会議（京都国際会議場）
2月 4日	歴代理事長会議（荒手茶寮）
3月 2日	講師例会（講師：山元賢治氏）
3月19日	岡山ブロック協議会新会員研修会（岡山プラザホテル）
3月23日	岡山ブロック協議会会長公式訪問例会（岡山プラザホテル）
4月 7日	さくらカーニバル後の清掃（旭川河川敷）
4月24日	岡山ブロック会員懇親野球大会（笠岡）
5月 8日	岡山ブロック協議会憲法事業（岡山大学創立50周年記念館）
5月11日	講師例会（講師：前田陽一郎氏）
5月12日	岡山ブロックじゃがいも大会（総社）
6月 2日～5日	ASPAC（台湾）
6月12日	岡山ブロック大会（真庭）
6月18日	中国地区コンファレンス（岩国）
6月26日	親睦事業（WAKEドーム）
7月 5日～10日	国際アカデミー（水戸）
7月16日～17日	サマーコンファレンス（横浜）
7月23日～24日	岡山JC魅力体験キャンプ
8月 6日～7日	第22回うらじゃ
8月20日	観光地クリーン運動（岡山城周辺）
8月28日	キッズビジネスパーク（岡山ふれあいセンター）
9月15日	特別会員・現役会員合同例会
9月19日	ブロックアカデミー（牛窓カリヨンハウス）
9月28日	大阪JC・岡山JC交歓会
10月 3日	高松JC・岡山JC交歓会（高松）
10月 6日～9日	全国会員大会（広島）
10月12日	講師例会（講師：小嶋光信先輩）
10月13日	津山JC・岡山JC交歓会（岡山）
10月26日	佐々木則夫氏講演会（岡山市民会館）
10月30日～11月4日	世界会議（カナダ）
11月19日	51年生追い出し旅行（大阪）
11月23日	ブロックサッカー大会（笠岡）
11月26日	ブロック本次年度合同引継ぎ（岡山プラザホテル）
11月29日	広島JC・岡山JC交歓会（岡山）
12月 5日	倉敷JC・岡山JC交歓会（岡山）
12月 7日	さよなら例会（福武ジョリービル）
12月19日	岡山ブロックJC OB会（岡山国際ホテル）
12月22日	クリスマス家族会（岡山国際ホテル）

## Ⅷ 褒 賞 関 係

### 1. 褒章委員会

最優秀賞

渉外委員会

優秀賞

岡山J Cの魅力発信委員会、岡山の未来創造委員会

### 2. 岡山J Cアワード

最優秀個人賞

正保 宏倫

最優秀出向者賞

高山 晃一

理事長特別賞

安部 真良

優秀個人賞

佐伯 和哉

優秀個人賞

藤井 大温

優秀個人賞

嶋田 昌浩

優秀個人賞

本多 高明

優秀出向者賞

青山 雅史

優秀出向者賞

岡部 憲一郎

### 3. 100%例会出席者

#### 【執行部】

佐野 範一、久松 朋史、村川 智博、李 大成、高見 宣哉、野上 昌範、  
上神 健治、宮武聡一郎、小林 佑輔、齊藤雄一郎、岡部憲一郎

#### 【会員研修委員会】

仲村 陽平、柚木 久生、岡 恭弘、佐伯 和哉、山田 周作、綾部健二郎、  
松田龍乃輔

#### 【岡山J Cの魅力発信委員会】

末長 一範、難波 秀明、藤井 大温、安部 真良、芦田加奈子、佐藤 史成、  
高山 晃一、竹本 幸史、難波 宏行、中村 彰宏、西山 武志、広瀬 政子

#### 【岡山の未来創造委員会】

正保 宏倫、關 和敏、井戸 啓太、池岡 弘康、大瀧 健嗣、後藤 学、  
中山 友二、二垣 幸広、馬場 紀行

#### 【まちづくり委員会】

木村 治貴、岸 紘史、加藤 高明、武元 浩、林 俊宏、矢野 大輔

#### 【渉外委員会】

磯島 慈海、金沢 竜志、古市聖一郎、杉 大和、嶋田 昌浩、筒井 規夫、  
幡山 益聖、牧本 太郎

#### 【総務委員会】

青木 浩平、柴田 収、本多 高明、前田 淳、光元 俊貴